

年 頭 所 感

平成30年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げますとともに、旧年中に賜りましたご厚誼に心より厚く御礼申し上げます。

昨年の我が国経済は、朝鮮半島における緊張が高まる等、混沌とした世界情勢のなかにあつて、総選挙における与党圧勝や日銀による金融緩和の継続を背景とした設備投資の回復等、安定した景気拡大基調のなかで、本年を迎えるに至りました。

こうした状況にあつて、本所コメ先物市場は、昨年8月に試験上場期間を2年間延長することとなり、2年後の本上場に向けて、新たなスタートを切ったところです。本所といたしましては、生産者を中心とした市場参加者の裾野を広げるとともに、安定した取引が可能となる市場流動性を高めることを喫緊の課題と位置づけ、鋭意これに取り組んでいるところですが、特に本年については、変革期を迎えるにあつて、これを挑戦の年と位置づけ、新しい視点に即した事業活動に邁進していく所存です。

具体的には、生産者をはじめとするコメの当業者に向け、より利便性の高い市場構築に向けた改革をすすめて参ります。

コメの生産調整に国が関与することがなくなり、米価の行方がこれまで以上に予見し難い時代に入る重要な年を迎えるにあたりまして、生産者、卸業者、外食産業等の当業者の皆様方に先物取引の具体的な活用方法をご提案する等の積極的な営業活動を継続して展開して参ります。また、商品設計や上場銘柄につきましても、産地品種銘柄としての新潟コシが一定の評価をいただいていることを踏まえ、コメ先物市場のラインナップや商品設計そのものを大胆に見直す等、ニーズに即した改変について、前向きに検討して参ります。

次に、今夏にも従来の板寄せ取引からザラバ取引に移行することに対応した次期システムを稼働することにより、市場流動性の向上を目指して参ります。

ザラバ取引の準備を万全にするなかで、併せて板寄せ取引では困難とされていたマーケットメイカーの導入をはじめとする市場流動性供給に向けた諸策について、積極的に検討をすすめ、特に国内外の金融市場におけるプレーヤーを

含めた新たな市場参加者の参入に向け、市場環境の整備をはかって参ります。

さらに、将来に向けた先物市場の社会への理解浸透に向けた啓蒙活動につきまして、従来からの取り組みを継続するなかで、試行錯誤を重ねつつ、より効果的な方策を検討して参ります。

コメの当業者に対しては、それぞれの事情を汲むなかで、様々なテーマを設定したセミナーや勉強会の企画等を通じまして、先物取引の様々な使い方をご提案して参りますとともに、投資家に向けましては、受託会員の皆様のセミナー活動等のサポートに努めるなかで、コメ先物の魅力を浸透させて参ります。加えて中期的な視点からは、大阪・デリバティブという共通の認識を持つ関係取引所と連携した社会に向けたデリバティブの魅力に関する広報活動や大学生へ向けた先物取引に関する寄附講義等につきまして、より一層の工夫を凝らすなかで、引き続き、広く展開して参ります。

これらの取り組みを通じまして、本年を是が非でも実りある年とし、関係者の皆様方と手を携え、コメ先物市場のみならず商品先物市場の発展に向けた強固な礎を固めて参る所存でございます。

最後になりますが、皆様方の一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方の益々のご繁栄とご健勝をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成30年 元旦

大阪堂島商品取引所
理事長 岡本 安明